

特集



😊 みんなが使っている 日用品・食料品ランキング 2019

皆様の日用品・食料品の定番は何ですか？

この度、フィリピン在住の日本人の方を対象に、普段使われている日用品・食料品について、全 28 項目のアンケートを実施させていただきました。そのアンケート結果にもとづき、各項目の上位 3 位までのランキングをご紹介します。また、回答者の方々からのコメントについても一部掲載しますので、商品選びに迷われた際のご参考にしていただければ幸いです。

今回は、全 193 件ものご回答をお寄せいただきました。たくさんの方々にご協力いただき、心より感謝申し上げます。



◎日用品部門

洗濯用洗剤

1	ARIEL	46%
2	Surf	17%
3	日本製品	16%



P174/1L

・ARIEL はグローバルブランドで日本でも使ったことがあり馴染みがあるから安心！

柔軟剤

1	Downy	54%
2	日本製品	16%
3	Surf	9%



P152/900ml

・Downy はいろいろな香りがあるけど、中でも Baby Gentle は香りがやさしくていい。

トイレ・浴室・台所洗剤

1	Domex	39%
2	日本製品	19%
3	Mr.Muscle	17%
	Zonrox	17%



P89/500ml

・現地で調達できるものでいい。
・メイドさんのリクエストで決めている。

食器用洗剤

1	Joy	56%
2	日本製品	22%
3	Surf	5%

・青色のJoyは特に洗浄力が長持ちするのでおすすめです！



P169/600ml

シャンプー

1	日本製品	46%
2	Pantene	22%
3	Dove	7%

・髪によさそうな、Healthy Optionのオーガニック系のものを使っています。
・Human Natureのものは低刺激で香りもマイルド。



P196/300ml

トリートメント

1	日本製品	42%
2	Pantene	21%
3	Dove	6%

・Panteneは馴染みがあるから使いやすい。
・ココナッツオイルやアルガンオイル入りのものは、しっとりしています。



P149/150ml

歯磨き粉

- 1 日本製品 58%
- 2 Colgate 23%
- 3 Sensodyne 3%



P149/145ml 2tubes

- ・ Colgate は日本のものに使用感が近い。
- ・ Sensodyne はホワイトニング効果が高め。



P250/12rolls

トイレットペーパー

- 1 Kleenex 30%
- 2 Sanicare 27%
- 3 S&R 9%

- ・ Kleenex は柔らかくてよい、厚みもほどよい。
- ・ Sanicare は破れにくいからいい。

ティッシュペーパー

- 1 Kleenex 53%
- 2 日本製品 21%
- 3 Sanicare 13%



P92/1box

- ・ Kleenex は無難でどこでも手に入る。

キッチンペーパー

1	Sanicare	40%
2	日本製品	16%
3	Kleenex	13%

- ・Sanicare は丈夫で吸水性が高い。
- ・Daiso のものは小ぶりサイズで使いやすいコストも高い。



P109/2rolls

ラップ



P75/30cm x 20m

1	日本製品	73%
2	GLAD	13%
3	Best buy	2%

- ・ラップはやっぱり日本製が一番！！
- ・無印のラップフォルダーに GLAD を入れて使っていますが切れ味は大丈夫。
- ・エコの観点から使用しない。

アルミホイル

1	日本製品	53%
2	GLAD	21%
3	Reynolds	10%



P69/30cm x 5m

- ・使用頻度が低いのであまりこだわりのない。

サニタリー

1	日本製品	63%
2	Sisters	9%
3	Kotex	5%



P21/8pads

・やっぱり使い慣れた日本製品がいい。



P479/125ml

日焼け止め

1	日本製品	72%
2	NIVEA	11%
3	Biore	6%

・肌につけるものだから日本製が安心！
・NIVEA はのびがよくてベタつきにくい。

虫よけ

1	日本製品	57%
2	OFF!	19%
3	Giga	4%

・OFF! はクリームタイプで使いやすい、効果も高い気がする。



P94/50ml

◎食料品部門

砂糖

1	日本製品	40%
2	Sampaguita	21%
3	Hermano	5%

・ココナッツシュガーやブラウンシュガーも身体にいいから使っています。



P60/1kg

塩

1	日本製品	41%
2	McCormick	17%
3	Pink Salt	11%



P28/500g

・市場で量り売りのものを買っています。
・サンティスのヒマラヤンソルトもおすすめです。

サラダ油

1	日本製品	32%
2	JOLLY	21%
3	Marca Leon	8%

・JOLLY は手に入りやすい。
・Wesson はさらりとしているのでいい。



P125/1L

ごま油

- | | | |
|---|--------|-----|
| 1 | 日本製品 | 59% |
| 2 | 李錦記 | 16% |
| 3 | Ottogi | 4% |

・チャイナタウンで売っている黒ごま油がお気に入り！



P139/207ml

オリーブオイル

- | | | |
|---|--------|-----|
| 1 | Basso | 32% |
| 2 | 日本製品 | 16% |
| 3 | Borges | 12% |



P164/500ml

- ・ Basso は味がよくて風味がいい。
- ・ Borges は日本で買うより安く買える。

ツナ缶

- | | | |
|---|------------|-----|
| 1 | Century | 40% |
| 2 | 日本製品 | 38% |
| 3 | San Marino | 3% |

・Century は日本のものに近い味、身が大きい。



P35/180 g

トマト缶

👑	1	Hunts	38%
	2	日本製品	13%
	3	Capri	9%

・Hunts は手に入りやすいし味もいい。



P112/411 g

スパゲッティ



P94/500 g

👑	1	Barilla	44%
	2	日本製品	16%
	3	BARONIA SAN REMO	10% 10%

・Barilla はイタリア料理の先生もオススメ！もちもちしていて美味しい！！

牛乳 [使用なし 15%]

👑	1	Pure&Best	29%
	2	Nestlé	8%
	3	日本製品	7%

・Pure&Best はカフェでよく使われているので安心な気がする。味もいい。



P140/1L

バター [使用なし 13%]

1	LURPAK	22%
2	Arla	15%
3	PRESIDENT	13%



P194/200 g

- ・ LURPAK は味が好き！！
- ・ Anchor はレストランや機内食でも使われているから信頼できる。

生クリーム [使用なし 40%]



P105/200ml

1	Anchor	20%
2	Elle&Vire	13%
	PRESIDENT	13%
3	日本製品	3%

- ・ Anchor はニュージーランド産で安心安全なイメージ。
- ・ Elle&Vire は美味しい。

粉ミルク [使用なし 61%]

1	Nestlé	15%
2	日本製品	11%
3	Birch	1%
	Promil	1%



P751/1.8kg

- ・ Nestlé は馴染みのあるブランドだから安心。

ヨーグルト

1	Nestlé	56%
2	Elle&Vire	6%
	日本製品	6%
3	FARMERS UNION	4%



P33/125 g

- ・ Nestlé はリーズナブル！
- ・ FARMERS UNION は高いけど美味しい。

アンケートの全 28 項目の内、トイレットペーパーとバターを除いて、のきなみ日本製品が上位 3 位にランクインしていました。

馴染みのある日本ブランドのものを使いたいから…

フィリピンでどの商品を買ったらいいかわからないから…

などの理由から、赴任や一時帰国の際に可能な限り馴染みの商品を持ち込まれる方が多いようです。また、マカティにある日本食材店やその他の大手ローカルスーパーマーケットでも日本の商品の入手は可能です。ものにもよりますが、日本販売価格の約 1.5 倍で手に入ります。これらの要因が日本の商品を選択する傾向を高めているのかもしれませんが、当地ではローカルブランドの商品やグローバルブランドの商品などの選択肢もたくさんあります。今後、本アンケート結果が、皆様のお買い物のご参考になることがございましたら幸いです。

※アンケートは、2019 年 7 月 10 日～25 日の期間で実施しました。

※比率は、小数点第一位を四捨五入しました。

※商品価格は、2019 年 8 月時点のものです。[BGCとマカティのスーパーマーケット調べ]

ほとんどの分野で日本製品が上位3位以内にランクイン！

日本貿易振興機構（ジェトロ） 石原孝志

私事ながら、当地での単身赴任生活も2年を経過した。メイドさんを雇っていないこともあり、我流で家事全般を行っている。今回の特集を契機として、心配りの行き届いた生活をされているであろう回答者の皆様と、適当に暮らしている自分が使っているモノ達がどのくらい違うのか、見比べてみたい。

調査結果を拝見したところ、意外や意外、自分の選択は思ったより標準的だった。つまり、自分が普段使っている日用品や食料品は、多くのランキングに含まれていた。私達は、口に入るモノや身体に直接触れるモノは出来るだけ安心できる製品を使おうとするが、わざわざ日本から大量に荷物を持ち込むわけにもいかないので、「安心で、コストパフォーマンスの高いもの」を現地調達することが多い。高所得者層が利用する地場スーパーマーケットの日用品売場ではプロクター&ギャンブルやユニリーバなど欧米系大手メーカーの国際的なブランドが幅を利かせており、食料品売場では国産品と世界各国からの輸入品が入り乱れている。今回の回答結果は、こうした地場高級スーパーの店頭風景をよく反映している。

しかし、回答者の皆様と小職の間に1つだけ大きな違いがある。それは、トイレトペーパーとバターを除く全ての商品ランキングに日本製品が含まれている点だ。今回の調査対象品目の中で、小職が日本から持参しているのは日焼け止めと虫除けだけである。その他の製品は、「容量／重量／温度管理の関係で日本から持参するのは大変。現地でも日本製品を調達できるが、お値段が若干高めなので、やむを得ず外国製品を使う」「もともと日本で外国製品を使っ

ていたので、当地でも引き続き外国製品を使う」「当地の生活では、その品目自体を使っていない」のいずれか。日焼け止めも最初は現地調達していたが、一時帰国時に、小職の無残な日焼けムラを見かねた妻が強く勧めるので、日本でまとめ買いするようになった。一方、今回の調査結果から、多くの回答者が「ある程度の割増価格もいとわず、あるいは、日本から持参する荷物が増えることもいとわず、家族が安心／安全／快適な生活を過ごせるよう、慣れ親しんだ日本製品を愛用されている」姿がうかがわれた。前に駐在していた香港で、中国本土から来た人達が日本産の粉ミルクを大量に買い込んで帰る姿をよく見かけたが、信頼できる製品の価値は何物にも代えがたい。小職の場合、中年オヤジの自分だけが日々使うモノだから、必要な機能さえ満たせば良いと考え、つい適当な線で妥協してしまう。その差だろう。

ありがたいことに、マニラでは、われわれ日本人が安心して使える商品が手に入る。そして、日本と同じ品揃えとはいかないが、おなじみの日本製品も多く販売されている。欲を言えば、現地系小売店の改善が望まれるものの（消費者目線の商品陳列、適切な温度管理、価格表示の徹底、レジの効率化等）、それも徐々に良くなってきている。これからフィリピン経済がさらに成長し、市場が拡大し、人々の所得も増えてくると、消費者の好みは多様化し、健康や安全に対する意識も高まってくる。そうなると、小売店のサービスはもっと洗練されて使いやすいものになり、国産品の質もさらに改良されるとともに、当地で生産や販売を行う日本企業も増えることが期待される。首都圏では、インターネットでの通信販売も少しずつ普及するのではないか。

最後に、編集委員会とご回答者の皆様に深謝申し上げます。